

放射線科で検査歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

本院では臨床研究を実施しており、診療情報等を用いて行います。これらの研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき内容の公開が必要です。本研究は関西医科大学総合医療センター研究倫理審査委員会の審査を受け、科学性・倫理性が確認され許可されています。お問い合わせは下記「問い合わせ先」へご連絡ください。

《研究課題名》 検診¹⁸F FDG-PET 画像を用いた前臨床期アルツハイマー型認知症の予測指標の探索的検証

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・放射線科 講師 河野 由美子

《研究の目的》 本研究は、健診で実施された¹⁸F FDG PET/CT 検査および臨床情報を用いて、脳のFDG集積が認知症 pattern を示す群と正常集積の群に層別し、高血圧・糖尿病など血管危険因子の有無や全身臓器のFDG集積パターンの差を比較することで、健診FDG-PETが前臨床期認知症のリスク評価や予測指標として活用できる可能性を探索的に検証します。

《研究期間》 研究機関の長の許可日～2028年3月31日

《研究の方法》

●対象者：2023年4月1日から2026年3月31日までの間に、当院で健診目的の¹⁸F-FDG PET/CT 検査（脳を含む全身撮像）を施行された受診者を対象とする。

●研究に用いる情報の種類：年齢、性別、身長、体重、自覚症状、基礎疾患、既往歴などの診療情報、喫煙歴や飲酒習慣などの生活習慣、健診で実施された血液検査結果、FDG-PET/CT 検査結果

《情報の利用又は提供を開始する予定日》 2026年3月1日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたいうで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は各研究機関の指針や規程等に基づき各研究機関の所定の委員会等に申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《研究対象者の利益・不利益、研究成果の情報公開》

本研究は過去の診療データを匿名化して用いる後ろ向き観察研究であり、患者さんに新たな負担や不利益は生じません。得られた結果は、検査の質向上や医療の安全性向上に資する知見として学会発表や学術論文で公開されます。公開時に個人が特定されることはありません。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院放射線科 担当医師 講師 河野 由美子

〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1 電話 072-804-0101（代表）PHS：56324

〒570-8507 大阪府守口市文園町10-15 電話 06-6993-9767（PETセンター）